



# スピリット 常中魂

平成27年 4月 6日 NO. 1

〒311-1114 水戸市塩崎町1016  
TEL029-269-2116  
FAX029-269-3160  
Mail tunezumi-j@magokoro.ed.jp  
【ホームページで、カラー版が見られます】

## 常澄中学校は『常中魂』を育てます

飯島校長に質問します。

Q1 「常澄中学校をどのような学校にしたいですか。」

A1 「『僕は(私は)、人のために役に立っている。俺って(私って)案外、なかなかのもんかな』と、生徒たちが自分自身に【自己有用感】を感じられる学校を目指します。」

Q2 「常中魂とは、何ですか。」

A2 「常に正しくあること、常に心豊かなこと、常に気高くあることを目指すという、心の在り方を指します。」

Q3 「常中魂が育ったとしたら、常澄中の子どもたちは、どのように行動することができるようになるのでしょうか。」

A3 「謙虚でありながら、力強く、やさしさに富み、自分を活かしながら友を活かす、心豊かな水戸人となっているでしょう。」

A4 「そのような学校を実現するための一番の施策は何ですか。」

Q4 「情報のインプットとアウトプットを重視します。日々の子どもたちのよさを見取り、できる限り数多く紹介していきます。そのための手段としては、ホームページの更新や学校だよりの発行をしていきます。ぜひ目を通していただき、生徒たちへの応援をお願いいたします。」

常に  
正しく  
心豊か  
気高く  
学校長  
飯島尚之



# 常中魂

# 「挨拶」がすべての基本

森信三先生(元神戸大学教授)という方が、「時を守り、場を清め、礼を正す」ことこそが、現実の世界をよくする三大原理であり、いかなる時、いかなる場所でも当てはまるとおっしゃっていました。

特に、「礼を正す」ことは、人と人との関わりを築くための第一歩となると信じます。

礼の中でも「あいさつ」は、人として一人前になるための最も大切な資質です。

あいさつは、漢字で書くと「挨拶」と書きます。では、挨拶の「挨拶」には、それぞれどんな意味があるのでしょうか。

らえています。

挨拶とは、相手のことを考えて、相手の心をノックすること。だから、心のこもっていない小さな声での挨拶は、相手の心をきちんとたたくことができません。相手の心に届かせることを意識して心を込めて行おうのが挨拶であるというわけです。

今朝、皆さんの登校時に校門に立っていました。すばらしい挨拶

実は、「挨拶」も「挨拶」もたたく、ノックするとういう意味があります。いったい何をノックするのでしよう。皆さんはどう考えますか。  
私は、「心をノックするのだ」と



今朝の生徒の登校風景より 2015/4/6